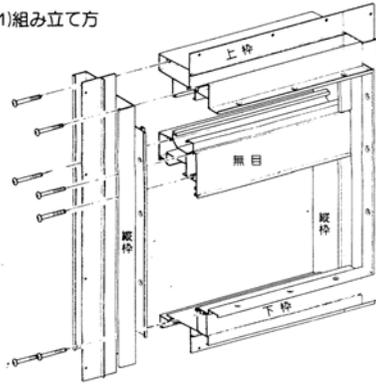
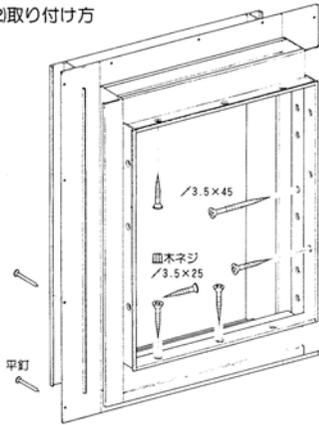


① 枠

(1) 組み立て方

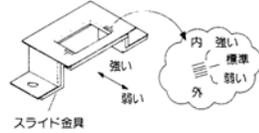


② 取り付け方



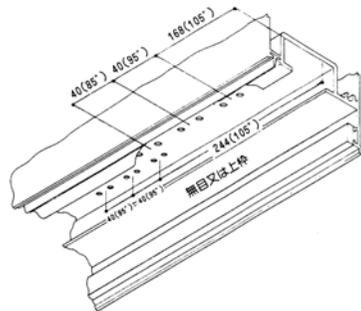
③ 上下落トシツボ

上下の落トシツボは前後に各2mm調整が可能です。タイトの状態が悪いときは強いほうに、タイトが強すぎる時は弱いほうへ、スライド金具の先端を左の目印に合わせてください。

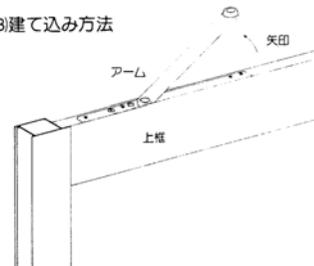


④ ドアクローザー開き角度について。(ストップ位置の変更の仕方)

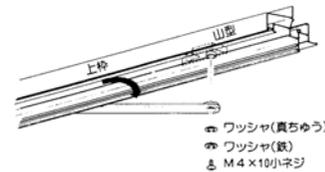
ドアクローザーのストッパーは開き角度105°にセットしてあります。開き角度を変更したいときは、上図を参考にストッパーのセット位置を変更してください。(なお、図中の()内寸法は開き角度を示します。)



③ 建て込み方法



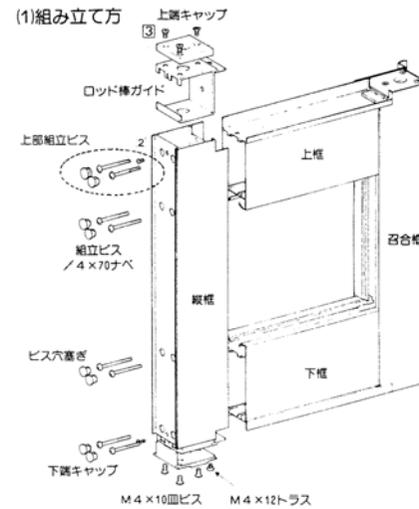
① 枠および本体に丁番を取り付け、枠にドア本体を吊り込んでください。(このとき、ドアのチリを合わせてください。)次に、上枠に取付いているアームを上図のように矢印の方向へひろげてください。



② アームの先端を山型に差し込んで納めてください。(このとき、クローザーにストップがかかりません。)袋詰めワッシャ②とM4×10ビスにて締め込んでください。

② ドア本体

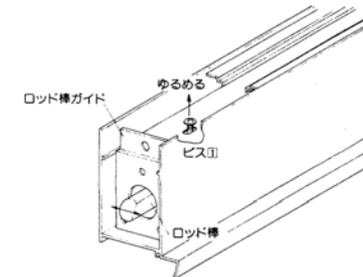
(1) 組み立て方



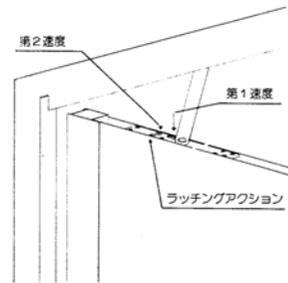
① 上下端キャップをはずし、ロッド棒ガイドをゆるめてください。

(ロッド棒ガイドをゆるめる必要がない場合もありますが、組みやすくするためにおこなってください。また逆に、いったんはずされてもかまいませんが、ビス①は不要になります。)

- ② ガラスにグレーシングチャンネルを巻き、部材を組みあげてください。
- ③ ロッド棒ガイドを介して組み立てビス(φ4×70)をしめてください。
- ④ ロッド棒ガイド取付ビス②、③をしめてください。
- ⑤ 上下端キャップを取り付けてください。
- ⑥ W:06タイプ組立ビスの丁番側上部組立ビス(○部)はφ4×25になります。

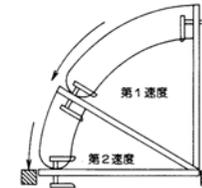


(ロッド棒が邪魔になり組立ビスを回しにくい場合はロッド棒を左右に振って締めてください。)



⑤ ドアクローザーの調整方法

製品の出荷時に閉扉第1速度は調整してあります。閉扉第2速度を調整するときは、右記要領で調整してください。



③ ドアの開閉をだしがめ、スピードを調整してください。スピード調整はM3六角レンチにておこなってください。

⑥ その他

※ グレモンハンドルの取付や調整については部品箱の説明書(MI-93)を参照してください。
※ フィンの折りは方立セットの説明を参照してください。